



気軽に歩き「森呼吸」の できる24コースを厳選し、 ウォーキングBOOKを制作

はじめに

東北森林管理局では、山村地域の貴重な資源である森林空間を様々な手段と機会を活用することで、収入と雇用を生み出す新たな産業（「森林サービス産業」）を推進しています。この「森林サービス産業」の創出・推進に向けて、国有林を国民のみなさまに広く活用してもらうことを目的とし、シニア世代の一般観光客が軽装で手軽に散策を楽しめる管内の森林や公園を紹介する冊子「森呼吸のできるお手軽健康ウォーキングBOOK」（以下、「ウォーキングBOOK」という。）を制作しました。



森呼吸のできるお手軽健康ウォーキングBOOK、ウォーキングマップ



管内概要

所在地 秋田県秋田市中通5丁目9-16

区域面積 5,316千ha
うち森林面積 3,719千ha
うち国有林面積 1,648千ha

関係自治体 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県

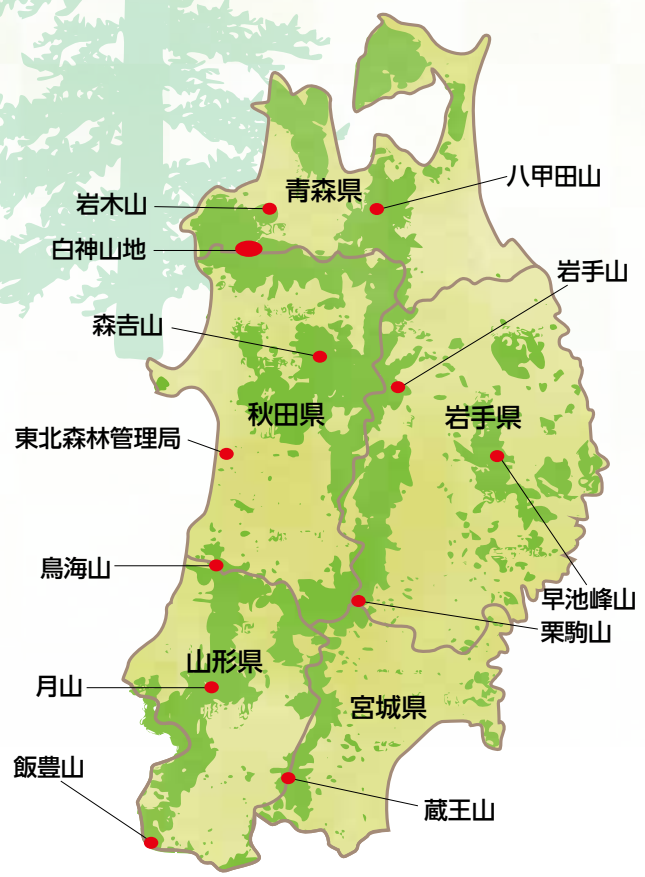
東北森林管理局は、福島県を除く東北5県の国有林を管理経営しています。

管内の区域面積5,316千haのうち、森林面積の割合は70%で、管内の森林面積に占める国有林面積は約44%に当たる1,648千haとなっています。

管内の国有林には、白神山地及び八甲田山系から蔵王山系に至る奥羽山脈沿いや月山から朝日、飯豊連峰にかけて、さらには森吉山、鳥海山、北上山地周辺にブナ、ミズナラなど冷温帯の自然植生を代表する天然広葉樹林が分布しています。

また、日本三大美林に数えられる青森ヒバ林が津軽半島に、天然秋田スギ林が秋田県北部の米代川流域にそれぞれ分布しています。

このほかに、青森県上北地方から岩手県内陸部、太平洋沿岸などにはアカマツ天然林が見られるほか、管内全域でスギ、カラマツ、アカマツなどの人工林が531千ha造成され、管内国有林面積の32%を占めています。



「ウォーキングBOOK」の概要

「ウォーキングBOOK」は、管内のレクリエーションの森等からシニア世代の一般の観光客がスニーカーなど比較的軽装で散策を楽しめる箇所を各森林管理署が1箇所（合計24箇所）厳選し、それらを取りまとめた冊子です。

「ウォーキングBOOK」には、おすすめのポイント、現地へのアクセス、現地で楽しめる草木や樹木・滝や溪谷、総距離や高低差の他に、職員が実際に歩いて算出した所要時間や歩数も盛り込み、訪れる際の目安となるようにしています。

また、日本三大美林の天然ヒバ（青森森

林管理署）や天然秋田スギ（上小阿仁支署）の美林ポイントの見どころ等についても、マップや写真付きで紹介しています。

「ウォーキングBOOK」を活用したPR

令和4年度末に「ウォーキングBOOK」の冊子1000部を作成し、令和5年4月18日の東北森林管理局令和5年度重点取組事項の記者発表で披露したほか、ホームページ上での情報発信や管内の自治体・図書館等への配布・設置を行いました。管内各県のマスコミでも大きく取り上げられ、一般の方からも「近くにこのような場所があることを知ることができて良かった。」



「ウォーキングBOOK」の内容



風の松原 (米代西部森林管理署)

「掲載されているいろんな箇所を回ってみたいのでウォーキングBOOKの入手方法を知りたい。」等、多くの問い合わせ等をいただいたところです。

令和5年9月には秋の行楽シーズン以降に活用できるよう、各県単位のパンフレット版や宣伝用に活用できるポスターなどを制作しました。

このパンフレット版は各種イベントでの配布や市役所、道の駅、図書館等多くの公共施設等で誰でも持ち帰れるように設置し、ポスターも森林管理署をはじめ多くの場所に張り出しました。

今後の展開

これまでの取組の効果で訪れる方が増加傾向となっていることから、今後は「ウォーキングBOOK」（パンフレット版）やポスターを配布・設置する施設を更に増やしていくほか、東北森林管理局HP（QRコード）からダウンロードいただき、一人でも多くの方に足を運んでもらい、森林の中で「森呼吸」をしながら散策を楽しんでいただきたいと思います。みなさんも「ウォーキングBOOK」を持ってぜひ国有林へお越し下さい！



【東北森林管理局HP】
詳しいマップや
おすすめポイントなどは
こちらのHPに
掲載しています



イベントでの配布